

# みたち

2004.10.15  
No.75  
議会だより



御嵩町兼山町中学校組合立 共和中学校体育大会「大同団結！」

## 主な内容

第3回定例会	2ページ
そこが知りたい(一般質問)	6ページ
第2回臨時会	10ページ
研修レポート	12ページ

## 第3回定例会

# 「グリーンテクノみたけ」 土地信託契約3年延長

マグロード（東海環状自動車道）が完成すると豊田市まで30分と近くなる「グリーンテクノみたけ」工業団地

平成十六年第三回定例会は九月七日に開会し、二十二日までの十六日間を会期として開催しました。

提出案件は、平成十六年度一般会計及び特別会計の補正予算を始め、教育委員会委員の同意案件や平成十五年度決算認定、町税条例・工場誘致条例の一部改正、土地信託の変更など、計十九件上程され、原案どおり可決しました。

### 土地信託

#### 土地の信託の変更

中央三井信託銀行への土地信託については、平成元年十月議会で議決し、以後三回の変更議決をしています。

一回目は、信託区域の発行行為終了による信託面積の確定に伴う変更議決、二回目と三回目は信託期間の延長で平成十年十月三十一日までの期限を平成十三年十月末日まで、また、同期限を平成十六年十月末日までとしました。

現在の信託土地の分譲状況については、十一社が進出し、信託面積の五十三%の分譲率となっています。

今後も積極的に信託土地を分譲するため、今回は工場誘致条例の一部改

正と共に、四回目の信託契約の変更

として、信託の期間を平成十九年十月末日までの三年間の延長をします。また、信託報酬については、分譲収入に百分の二を乗じて得た額を支払うというものでしたが、期間延長に伴って、経費の抑制について検討協議した結果、年額四百万円の定額に変更しました。

尚、覚書により、この期間に係る信託財産に関する諸管理経費（信託報酬を含む）等を(株)フジタ・ニューリアルプロパティ(株)・鉄建建設(株)のJV3社が相互に共同且つ連帯して負担することになりました。

### 条例

工場誘致条例の一部改正

企業誘致活動を取り巻く環境は厳

しい経済状況の中でも、最近では企業の設備投資が若干増加傾向にあり明るい兆しも見えてはきました。しかし、企業誘致活動は現在、県内近隣市町の工業団地との過当競争にあり、企業誘致における優遇措置等を拡大し、「グリーンテクノみたけ」を始めとする町内へ進出する企業の優位性を提示し、各工業団地との差別化を図り企業誘致活動を更に促進しようとするものです。このため、現在交付している奨励金を「工場設置奨励金」と町内の住民の雇用対策としての「雇用促進奨励金」として一部改正するものです。工場設置奨励金の交付については、三年間の交付を、平成二十一年九月三十日まで指定された事業者については二年間延長して適用し、その延長期間は固定資産税相当額の二分の一の額を交付する規定となっています。

町税条例の一部改正

今回の町税条例の改正は、条例第三十条の町民税の納期及び第四十八条の固定資産税の納期を地方自治法の規定に基づき、それぞれ四期の納期に改め、その改正に伴い一部条文

の文言等を改めるものです。

また、町税制の健全化のため、条例第三十二条第二項及び第三項並びに第五十一条第二項及び第三項の全期前納報償金制度を削りまして、その制度を廃止するものです。この条例は、平成十七年四月一日より施行されます。

教育委員会委員に  
安藤雅子さんが就任

九月三十日で任期満了となる山田和子さんの後任として、安藤雅子さんが任命され、議員全員の賛成により同意し、十月一日付で就任されました。



(氏名)  
安藤 雅子

(住所)

御嵩町中二二二〇番地一

(生年月日)

昭和二十九年二月十三日生

補正予算

平成十六年度一般会計補正予算(第一号)

【総務費】

YAOバス運行補助金、第四次総合計画策定業務委託料。

【農林水産業費】 町有林管理費、

治山林道費(御嵩線・谷山線・中切林道)。

【土木費】 千ノ井く真多羅線道路

維持工事、北田く今井線建物等補償調査費、河川維持事業、耐震補強工事補助金、南山公園ローラー滑り台・遊具・野球場スコアボード修繕工事、町営住宅解体工事。

【消防費】

自主防災組織設備等補助金、防火水槽新設工事、防災用備品購入費。

【教育費】

東濃高校新体育館建設記念事業補助金、中・伏見公民館耐震診断委託料、安全安心ボランティア活動帽子購入費。

【災害復旧費】

耕地災害復旧費、三反田く切木線

災害復旧工事、綱木川・井尻川護岸復旧工事。

などに歳入歳出それぞれ、五千九百七十九万五千円を追加し、総額で七十億三千七百七十九万五千円とするものです。



8.10集中豪雨(綱木川)

他に審議された補正予算

平成十六年度老人保健特別会計補正予算(第一号)

平成十六年度介護保険特別会計補正予算(第一号)

平成十六年度下水道特別会計補正予算(第一号)

平成十六年度水道事業会計補正予算(第一号)

算(第一号)



平成16年度補正予算

（単位：千円）

会計名	補正前予算	補正額	補正後予算
一般会計（第1号）	6,972,000	59,795	7,031,795
老人保健特別会計（第1号）	1,844,000	50,388	1,894,388
介護保険特別会計（第1号）	873,000	24,887	897,887
下水道特別会計（第1号）	1,394,000	2,366	1,391,634

（単位：千円）

水道事業会計（第1号）	既決予定額	補正予定額	計
（収益的収入）	539,036	0	539,036
（ " 支出）	506,567	3,814	510,381
（資本的収入）	349,535	0	349,535
（ " 支出）	493,730	1,126	492,604

既決額において資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額144,195千円に1,126千円を減額補正し143,069千円とし、全額過年度損益勘定留保資金で補てんします。



リニューアルしたB & Gプール（H15年度事業）

平成十五年度の一般会計及び各会計の歳入歳出決算認定は、所管の各常任委員会に審査を付託し、予算の執行状況等について詳しく審査しました。その結果、すべての会計の決算は「認定すべきもの」と決定しました。各会計の決算額は次のとおりです。

決算認定

平成15年度一般会計・特別会計歳入歳出決算総括表

（単位：円）

区分		歳入合計	歳出合計	差引額
会計	一般会計	6,228,846,703	5,929,147,807	299,698,896
	特別会計	5,474,067,951	5,322,306,429	151,761,522
内訳	国民健康保険特別会計	1,535,070,528	1,503,144,116	31,926,412
	老人保健特別会計	1,861,991,273	1,828,152,348	33,838,925
	介護保険特別会計	851,370,225	829,695,876	21,674,349
	下水道特別会計	1,225,635,925	1,161,314,089	64,321,836
合計		11,702,914,654	11,251,454,236	451,460,418

平成15年度水道事業会計決算表

（単位：円）

区分	収入（事業収益）	支出（事業費用）	損益収支
損益計算	506,701,532	439,370,968	67,330,564

### その他の議案

岐阜県市町村職員退職手当組  
規約の一部改正

岐阜県市町村職員退職手当組合の構成団体に変更が生じたことにより、関係する地方公共団体の議会の議決を必要とするものです。

今回は、「不破准看護学校組合」・「揖斐郡老人福祉施設事務組合」・「加子母東白川学校給食共同調理組合」が平成十六年三月三十一日付けで解散したことによる脱退です。

工事請負契約の一部変更  
契約の目的  
御嵩町障害者福祉施設建設工事  
契約金額

「一億八千六百三十七万五千円」を「一億九千四百八十一万二千八百円」に変更（八百四十三万七千八百円増額）

変更理由

工事変更による増額（OMソーラーシステム工事の追加）

契約の相手方

御嵩町上恵土一三〇三番地

東海建設(株) 御嵩営業所  
営業所長 高木順子



障害者福祉施設建設用地

### 諸般の報告

#### 【議長報告】

地球温暖化防止のための森林吸収源対策の確実な推進を求める意見書について

南山公園野球場改修に関する要望書

国道21号バイパス建設事業に関する要望書

国道21号交差点改良工事（高橋地区）に関する要望書

国道21号（新木野地区）信号機設置に関する要望書

「郵政事業民営化反対」の意見書

の提出を求める要望書  
現金出納検査結果報告（五月～七月分）

#### 【町長報告】

専決処分報告（工事請負契約の変更）

契約の目的

御嵩町立上之郷小学校耐震補強・大規模改修工事

契約金額

「二億千三百十五万円」を「二億千五百六十四万円」に変更（二百四十九万円増額）

変更理由

工事変更による増額（工事着手後に新たな剥離箇所が多数発見されたことによる工事面積の追加）

契約の相手方

可児市菅刈三三番地一

(株)栗山組 可児営業所

営業所長 藤田信久

専決処分の報告について（損害賠償の額）二件

### 意見書の送付

議員発議により提案し、可決しま

した。同日付けで内閣総理大臣を始め、国の各関係機関へ送付しました。治水事業関係予算の確保に関する意見書

郵政事業民営化反対の意見書

### 請願の委員会付託

木の下自治会住民の生活道路の確保と交通安全対策に関する請願書  
国道21号バイパス道建設・開設に伴い、木の下自治会内住民の生活上の通行と交通安全の確保を求める請願書が議長宛に提出され、自動車道対策特別委員会に付託されました。審査の結果、「継続審査」となりました。



バイパスが計画されている木の下地区

平成16年第3回定例会

# そこが知りたい 一般質問

一般質問は9月9日に行われ、7名の議員が活発な質問をしました。

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>1 早川 文人議員</b> 7ページ<br/>                     今後の町行財政改革の課題は<br/>                     町障害者福祉施設の採算面と維持管理<br/>                     イベント行事における町補助金見直し<br/>                     平成17年度一般会計予算編成について<br/>                     町有林管理費の増額について<br/>                     雨水タンクの設置補助金制度は<br/>                     町税の前納報奨金の廃止に伴う住民への還元について</p> | <p><b>4 佐谷 時繁議員</b> 8ページ<br/>                     「住みたいまち、住み続けたいまち御嵩」<br/>                     を目指し、その一環として学校教育の充<br/>                     実を！</p>  |
| <p><b>2 下地 せつ子議員</b> 7ページ<br/>                     教育行政について<br/>                     乳幼児のインフルエンザ予防接種の助成<br/>                     制度について</p>  | <p><b>5 大沢 まり子議員</b> 9ページ<br/>                     絶対評価の内申書について<br/>                     学習環境の改善について<br/>                     校庭の芝生化について</p>  |
| <p><b>3 鈴木 元八議員</b> 8ページ<br/>                     長瀬地域の道路整備計画は！<br/>                     国道21号バイパスと東海環状自動車道<br/>                     の開通について<br/>                     早急な河川管理を<br/>                     信託延長はこれでよいのか</p>   | <p><b>6 鍵谷 一議員</b> 9ページ<br/>                     学校給食食材の安全確保<br/>                     食材の地域・地元産品の購入の実体は？</p> <p><b>7 岡本 隆子議員</b> 10ページ<br/>                     環境都市宣言を<br/>                     行政改革の推進を<br/>                     障害者施設の今後について</p> |

## 議会用語豆辞典

請願とは・・・

損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項に関し、国民が国又は地方公共団体の機関に対し希望を開陳（みんなの前で意見を述べる）することをいいます。

国民の請願権は憲法によって保障されています。更に手続き・処理方法も法律で定められており、議長に提出時には、紹介議員が必要となります。

陳情・要望とは・・・

公の機関に対し、特定の事柄について適当な措置がとられることを希望して、その実情を訴えることをいいます。

請願とは異なり、法律的に特にはっきりとは定められていません。

# 今後の町行財政改革について



早川 文人  
議員

**問**

単独で生きる道を選択した本町は、行財政改革の一環として人件費の削減を揚げ、当面収入役を空席とし、議会も「議員定数」について検討する委員会を設置した。については本年着工した「町障害者福祉施設」における採算面と維持管理面は。

**答**

当施設は、明るい施設・木造でソーラーシステムによって環境にやさしい施設にすることで工事費が割高になっても「よい環境」を守るために採用した。なお工事費の大部分を各種補助金で対応する。

**答**

当施設の電気代は年間約七十万円の見直しと町職員の対応については。

**問**

イベント行事における町補助金の見直しと町職員の対応については。

**答**

「よつりやあ、みたけ」に参加する町職員はすべてボランティア参加。町補助金は来年度当行事が十周年を迎えることから本年度補助金額を想定、その後の年度については四地区イベントも含み協議したい。

**問**

町有林管理費の増額については。

**答**

ゴルフ場からの賃貸料の相当額を維持管理費に充当することは現財政難から不可能。本年度は有償ボランティアによって山林の手入れを行う。

**問**

雨水利用タンク設置補助金制度は。

**答**

住民が水道水の有効利用、料金節約の立場からタンク・不要浄化槽の有効利用は好ましいが補助金制度については今後検討する。

**問**

町税の前納報奨金の廃止に伴う住民への還元については。

**答**

自治会からの要望事項に還元されたいとの趣旨であるが、平成十七年度予算編成時に協議・検討したい。

# 主役は子ども、支援の充実を望む



下地 せつ子  
議員

**問**

教育行政について  
小中学校における今後の対応について。

スクールカウンセラーなどの増員延長又相談日数など増やされるお考えについて。  
小学校にスクールカウンセラー導入についてのお考えは。

**答**

厳しい財政事情の中であるが、今後少なくとも現状の体制を維持させ、内容をより充実させることが、現在大事な時であると考えている。  
現時点では、今年度の状況を維持していく。  
スクールカウンセラーが少なく、県としても増員要請が急がれている。現時点では難しい。

**答**

平成十三年度、予防接種の改正法により、インフルエンザの有効性は高齢者のみ認められている。乳幼児、児童は、安全性・有効性は認められていない。厚生労働省では小児の効果について研究を進めており結果を踏まえ、今後対応していきたい。

**問**

乳幼児のインフルエンザ予防接種の助成制度について。

**答**

【永瀬 参事】





# 町は政策に知恵を出せ！



鈴木 元八 議員

**問**

長瀬地域の道路整備計画は！  
中地内長瀬自治会地域においては道路が狭く万一災害、地震等が発生した場合は大きな災害が発生すると思われる。町はこうした区域に防災道路又は他の補助事業を持って道路の面的整備をする計画はあるのか。

**答**

【梅田 助役】  
現在整備計画はないが、地域の要望等があれば予防対策として検討して行きたい。

**問**

国道二十一号バイパスと東海環状自動車道の開通について。  
MAGROAD（東海環状自動車道）の計画が着々と推進され平成十七年春には完成と聞くが、二十一号バイパスはどうか。又十億円の国費投入について地域住民のニーズに答えられるべき対応が出来るのか。並びに町単予算は。

**答**

【水野 参事】  
東海環状は計画通り来春の完成ですが、二十一号バイパスは東海環状の開通までには完成が難しいです。十億円

の国費の使途については慎重に進めま  
す。又、住民の要望に対応する費用は現  
在ゼロ円です。今後の検討とします。

**問**

早急な河川管理を！  
町を流れる可児川、並びに数多い一級河川、一度災害が起きると先日の様な事になる。県が改修・整備能力がなければ町単独で出来ないのか。先日県が発表した可児川浸水想定区域図の通りである。人災になつてからでは遅い。早くその対策を。

**答**

【水野 参事】  
町としても一刻も早く人災にならぬよう県へお願いします。又河川清掃等についてはすぐにはしていただくよう要望します。

**問**

信託延長は、これでよいのか？  
町は企業との覚書だけでその延長を図っているが民間企業のJ・V・三社と三井信託銀行等から保証担保的なものは、何もとりつけてないのか。三年後の責任は誰がとるのか？

**答**

【梅田 助役】  
保証担保等も一利とは存じますが、町は企業誘致の確信をしています。

# 教育こそ人間社会存立の基盤である



佐谷 時繁 議員

**問**

「住みたいまち、住み続けたいまち御高」を目指し、その一環として学校教育の充実を！  
厳しい財政事情の中で今大切なことは、民間が行っている「選択と集中」です。御高町一般会計予算約六十億円をどのように配分するかが問われます。将来のために今何をなすべきか、私は重要課題の一つとして教育問題と考えます。「人は石垣、人は城」。人材育成に全力で取り組まなければなりません。良い成績をとることが究極の目的ではありません。一人一人の目を見て、その子にあったきめ細かな教育を通じて人格形成を図る。これらのことを総合的に考え、以下具体的に質問いたします。

**問**

教育特区について導入の考えは。  
幼稚園、保育所、小学校の連携についての見解。  
少人数学級、特に小学校三年までの実現。（そのためには数千円町の町費持ち出しが予想されます）  
現在、十人の補助教員ですが、そのうち五人は緊急雇用対策、残り五人が町

**答**

【柳川 町長】  
教育は最も重要と認識していません。緊急雇用対策の五人は来年三月で終わりとなりますが、引き続き町単でも継続するつもりがあるか。

**答**

【野村 参事】  
少人数学級の採用は全国的な広がりを見せています。問題はその費用です。文部科学省の基準の四十人学級を下回り教員増の場合、各自治体で費用負担をしなければなりません。財政が大変厳しい中で苦しい選択を迫られています。少人数学級の重要性は十分認識していますので、最大限努力いたします。

**答**

全国的に「特区」の議論が盛んですが、当町においても研究していきます。今のところ教育特区については考えていません。  
幼・保・小の連携は重要です。今後研究、検討したい。  
少人数学級が教育に効果あるかどうか、科学的な統計はありませんが、少人数学級の上の郷の子どもたちを捕捉すると、概ね少人数学級の効果がでていると感じています。



# 学校教育問題を問う



大沢 まり子  
議員

**問** 学校間の格差が生じた絶対評価の内申書に対し評価基準の統一を求める声が高まっているが、教育長の見解を伺う。

**答**

【只腰 教育長】

学校間格差はやむをえないと考える。大切なのは、子ども一人一人に学習内容を身につけさせていくかである。評価・知識・理解などの目に見える学力と関心・意欲・態度などの目に見えにくい学力と総合評価などの評価基準の統一は難しいと思う。しかし、評価のバラつきを少なくする努力は必要。校内研修で「評価」を課題に基準達成の姿について取り組んでいる。望ましい内申書となるよう努力している。今後の改善に期待している。

**問**

快適な学習環境を整備するため普通教室に吊り下げ式扇風機をつけていただけないか。

**答**

【野村 参事】

上之郷小には今夏の耐震大規模改修と同時に普通教室にエアコンを設置。上之郷中ではPTAの寄付により三クラス全てにエアコンを設置、その他の学校は各教室に壁掛け式扇風機二台を設置している。今後、大規模改修があれば、その折にエアコンを設置したいと考えている。



**問**

校庭の芝生化について

**答**

【野村 参事】

可茂地区で、かつて芝生化された学校も今、土に戻っているという事でありまず。初期投資が高額。管理も多額。ケガが多い。との理由から当面、芝生化は考えていない。

# 学校給食の安全性は...



鍵谷 一  
議員

**問** 給食の食材の安全性は確保されているか。

外国産の野菜類の産地偽装や残留農薬・無登録農薬使用などがしばしば問題になっているが、小中学校の食材が心配される。

**答**

【野村 参事】

出来る限り地元・町内産を... 特に関東・椎茸・味噌等は町内産を生産者から可茂市場へ、そして町内納入組合から納品というルートである。農家生活改善グループの味噌なども購入する。里芋・大根・キュウリ・ネギその他十数種類の野菜も

可能な限り県内、国内産を市場から町給食組合を通じて納品してもらう。野菜・果実・魚介類・牛乳等は保健環境研究所、食肉類は食肉衛生検査所、県内産農産物（野菜）は岐阜県公衆衛生検査センターで九百五十三検体延べ三万一千九百三十三項目の検査の結果安全基準値を超えるものは無かった。（議会に検査結果等四種類資料提示公開）



楽しい給食の時間です（共和中）

# 早期に環境都市宣言を！ 行政・町民・事業者共同で



岡本 隆子  
議員

問

環境都市宣言を！

御嵩町では、「町の環境憲法」とも言うべき環境基本条例が制定され、そしてそれに基づいて環境基本計画が策定されつつあります。また、御嵩町に残された豊かな自然環境を守り子々孫々まで伝えていく事は里山の町に住む私たちの責務でもあります。

答

【柳川 町長】

御嵩町は環境施策が整ってきたとはいえ、住民の気運もまだ十分ではない。時期尚早である。

問

行政改革の推進を！

町長は「人員削減は相当の困難

と痛みが予想されますが、自立のためには町職員の百五十人体制を可及的速やかに実現させなければならない。」といわれましたが、どの位の年数をお考えですか。

答

【柳川 町長】

十年位はかかるでしょう。

問

障害者施設の今後について

委託先の慈恵会と行政と親との意見交換の場の確保が必要では。

開所に備えて、新指導員さんと現通所生との交流の場が必要では。

リフト付き送迎バスの確保は。新施設に通所する人数の把握はしていますか。

答

【永瀬 参事】

意見交換の場を作っていく。

現老人ホームに準備室を作る。交流の場は必要だと思つ。

必要なので今後協議します。二十名位は把握しています。

## 第2回臨時議会

第二回臨時会は、七月二十七日に開かれ、助役の選任同意や国民健康保険税条例の一部改正、工事請負契約の締結、平成十六年度国民健康保険特別会計補正予算（第一号）、議員定数検討特別委員会の設置についての九件が審議され、すべて原案どおり可決しました。

### 助役に梅田雅美氏が就任

七月三十一日をもって任期満了となった丹羽初彦助役の後任に梅田雅美氏が選任され、全員の賛成により八月一日に就任となりました。

梅田氏は、昭和四十一年に役場に採用され、平成五年には、下水道課長、その後、企画課長、総務課長、平成十三年には参事（総務担当）を歴任し、今回助役に就任しました。

福島強収入役も七月三十一日をもって任期満了となり勇退されましたが、そのポストは当面空席とし、任務は収入役職務代理者が行うことになりました。



# 議員定数検討特別委員会を設置

議員定数検討特別委員会の設置

可児市郡合併協議が白紙となり、御嵩町は単独で町政を続ける事を選択しました。

今後、御嵩町が自立して行くための財政シミュレーションを見ますと、歳入歳出の見込み、職員定数の削減等非常に厳しいものとなっております。

そうした中、全国多数の地方自治体が、その自主的判断により定数を減少させてきており、当町においても議員定数に関する調査・研究をおこなうため、特別委員会を設置し、同日、第一回委員会を開催しました。

委員長	植松康祐
副委員長	渡辺公夫
委員	鈴木元八
"	亀井千歳
"	岡本隆子
"	大沢まり子
"	早川文人

国民健康保険条例の一部改正

今回の条例改正は、本年八月の本算定に向けて税率の改正をするものです。

主な理由としては、四方式の見直しです。これは可児市との合併協議以前から資産割の見直しを検討しており、本年度より資産割を現行の四十％を三十％に、毎年十％づつ引き下げて行きます。その財源は当初、合併も踏まえ激変緩和措置として、基金の充当を考えていましたが、合併が取り止めになったため、大幅な基金の取り崩しを取り止め、所得割・均等割及び平等割と基金で充当するものです。

平成十六年度国民健康保険特別会計補正予算（第一号）  
今回の補正は、国民健康保険税の税率改正により、税収の補正と平成十五年度決算により繰越金の見込みによる補正です。歳入歳出の合計予算額は変更ありません。

工事請負契約の締結  
契約の目的 御嵩町障害者福祉施設建設工事  
契約の方法  
条件付き一般競争入札  
契約金額  
一億八千六百三十七万五千円  
御嵩町上恵土一二九三番地一  
東海建設(株)御嵩営業所  
営業所長 高木順子  
契約の目的 伏見地区面整備  
(第十三工区) 工事  
契約の方法  
条件付き一般競争入札  
契約金額  
七千七百五十九万五千円  
岐阜市吉野町六丁目一四番地  
佐藤工業(株)岐阜営業所  
所長 勝俣 修  
契約の目的 中地区面整備(第十六工区) 工事  
契約の方法  
条件付き一般競争入札  
契約金額  
九千六百九十一万五千円

契約の相手方

御嵩町中二五一〇番地一

(株) 纈纈建設

代表取締役 纈纈益裕

契約の目的 比衣地区面整備

(第三工区) 工事

契約の方法

条件付き一般競争入札

契約金額

五千四百七十万五千円

契約の相手方

御嵩町中七一九番地一

山口建設(株)

代表取締役 山口講人

契約の目的 御嵩地区面整備

(第十二工区) 工事

契約の方法

条件付き一般競争入札

契約金額

六千七百七十二万五千円

契約の相手方

御嵩町比衣四三三番地

(株) 御嵩重機建設

代表取締役 吉田廣美



# 研修レポート

## 【議員全員研修】

### 研修期日

平成十六年七月二十二日（木）  
七月二十三日（金）

### 研修場所

岐阜県飛騨市神岡町

奥飛騨山之村牧場

石川県輪島市

太陽光発電システム

街なみ環境整備事業

### 研修目的

可児市との合併がなくなり、御嵩町として単独でやっていくことになりました。そうした中、まちの活性化のための政策をどうしていくのか。地球環境に配慮し「心安らぐまち」「生き生きと輝くまち」そんな御嵩町を目指し、奥飛騨山之村牧場と、輪島市“を議員十五名全員で視察しました。

### 研修内容

飛騨市神岡町・奥飛騨山之村牧場

面積 二十ヘクタール

総事業費 二十億円

標高八百メートル〜一千メートルの高冷地を利用し、地域の活性化のため付加価値の高い農業と畜産の振興を図ることを目標とし、「モッコとのんびりしませんか？」を合言葉に第三セクター・（株）奥飛騨山之村牧場が運営。施設内容は牧場、乳牛舎、肉牛舎、堆肥舎など。特徴は加工体験学習施設です。（ソーセージ・パン・バター等）。広大な敷地



奥飛騨「山之村牧場」

に、二十億円という莫大なお金をかけて、第三セクターで運営しており、この地にあった発想と思いますが、問題は如何に多くの入場者を確保出来るかだと思います（リピーターの確保）。

石川県輪島市・太陽光発電システム

体育館の屋根に、屋根材一体型として日本最大規模（最大出力二百二十キロワット、目標発電力十九万キロワット）の太陽光パネル設置

（三億三千三百五十八万五千円）

石川県輪島風力発電所・

石川県の電気事業として設置（地球環境にやさしい新エネルギー）

街並み環境整備事業

地区面積 七・三ヘクタール

平成十四年度〜平成二十三年度（十年間）

輪島・都市ルネッサンス石川都心

軸整備事業として良好な居住環境づくりを目指し、「景観条例」施行「景観協定」認定、「保全区域」指定を行い長期計画を立て八億七千万円の事業費を計上。

当町では、風力発電は自然条件の関係で今のところ難しいと思います

が、太陽光発電、ソーラーシステム、バイオマスなどの新エネルギーを大いに取り入れるべきと思います。また、街なみ環境整備については残念ながら御嵩町においては後手に回った感じですが。今からでも中山道を中心とした街なみ整備をしなければならぬと思います。

議員定数検討特別委員会を設置。単独で生きる選択をした今、議員自ら姿勢を正し、真剣な検討に入りました。ぜひ町民の皆様の「ご意見も、議員にお聞かせ下さい。



輪島市の体育館「サン・アリーナ」

## 編集後記

議員定数検討特別委員会を設置。単独で生きる選択をした今、議員自ら姿勢を正し、真剣な検討に入りました。ぜひ町民の皆様の「ご意見も、議員にお聞かせ下さい。

議会報編集委員会